■ NetApp

Keystoneサブスクリプションに関する**FAQ** Keystone

NetApp January 12, 2024

目次

NetApp Keystone のよくある質問(FAQ) · · · · · · · · · · · · · ·	
NetApp Keystone に関する FAQ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Keystoneサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	;
運用モデルと担当業務 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

NetApp Keystone のよくある質問(FAQ)

以下の質問をお寄せください。 NetApp Keystone に関するよくあるお問い合わせをご確認ください。

• NetApp Keystone とは?*

NetApp Keystoneは、オンプレミスの設備投資(CAPEX)オプションのポートフォリオです。 詳細については、を参照してください "NetApp Keystone"。

* NetApp Keystone はお客様にどのようなメリットをもたらしますか。*

NetApp Keystoneは、CAPEX(設備投資)とハイブリッドクラウド戦略の柱をつなぐ架け橋となります。即応性、財務上の柔軟性、財務上のリスクの軽減を実現して、お客様のキャッシュフローとビジネスニーズを満たすことができます。

NetApp Keystone ブランドは、従来のファイナンス、リース、固定/変動オプションを含む柔軟な支払いソリューションのポートフォリオを、資金を重視するお客様向けに、Keystoneサービスに加えて提供しています。

- * Keystoneサービス(OPEX、クラウドレベルのエクスペリエンス):*
- 100%のOPEXを希望するため、資産がお客様の貸借対照表に記載されない
 - *使用量/収益に合わせてコストを調整したいと考えている社内/社外のサービスプロバイダ
 - *容量の増加が予測できないワークロード
 - *一般的なストレージタスク(移行、機器更改、アップグレードなど)からITリソースを再割り当て
 - *ワークロードをクラウドに移行する前の短期解決策
 - *クラウドからオンプレミスにワークロードを戻す
- NetApp Keystone とは?*

NetApp Keystone は、柔軟性に優れた新しいオンプレミスのサブスクリプションベースの調達モデルです。お客様は、リソースの管理に伴う課題を排除し、時間のかかる調達サイクルを実施することで、価値創出までの時間を短縮できます。Keystoneサービスを利用すれば、経済性とビジネスの優先事項を連動させることができます。詳細については、を参照してください "こちらをご覧ください"。

オンプレミスとはどういう意味ですか。

オンプレミスは、コロケーション施設のお客様所有のデータセンタースペースまたはお客様所有のスペースと して定義されています。設置面積、消費電力、冷却コストは、お客様の負担となります。

• Keystoneサービスにはどのようなメリットがありますか?*

Keystoneサービスには次のようなメリットがあります。

- ・複雑なストレージ関連タスクから IT 担当者を解放し、アプリケーション管理に集中できるようにします
- ・ 初期投資を削減します
- オーバープロビジョニングを行わずにお客様のニーズに対応できます
- データストレージのコストをビジネスニーズやアクティビティに合わせて調整
- 複雑な組織調達手順を省略することで、インフラのプロビジョニングを簡易化

- データのセキュリティをオンプレミスで維持
- コンプライアンス、パフォーマンス、セキュリティを適切に制御できます。詳細については、を参照してください "こちらをご覧ください"。

NetApp Keystone に関する **FAQ**

以下の質問は、NetApp Keystone Keystoneサービスに関するよくある質問に対する回答です。

- NetApp Keystone の一部として提供される機能* NetApp Keystone は、ブロック、ファイル、オブジェクトのデータサービスを対象としたサブスクリプションベースのサービスです。オンプレミスに導入でき、ネットアップ、パートナー、お客様が運用できます。
- Keystoneの一部として提供されるストレージサービス*詳細については、を参照してください "サービスレベル"

どのようなアドオンサービスがサポートされていますか? FabricPool による高度なデータ保護(バックアップとディザスタリカバリ)とハイブリッドクラウド階層化は、追加料金で選択できるアドオンサービスです。

*ネットアップがサービスに対してどのようなサービスレベルを保証しますか?*ネットアップが運用するシナリオでは、プロビジョニングされたストレージでNetApp Keystone が1TiBのIOPSを保証し、各サービスレベルでのレイテンシを保証します。

• Keystoneは何に対応していますか?* Keystoneは単一のサイトまたは単一のデータセンターに対応しており、さまざまなサービスレベルで構成できます。

*階層化サービス・レベルの高度な階層化とプレミアム階層化のメリットは何ですか*階層化は'階層化とプレミアム階層化のサービス・レベルで有効化されており'ストレージの設置面積と関連コストを削減できますネットアップでは、データの 25% がホットで、残りの 75% は使用頻度やコールドデータが低く、コールドストレージに移動します。また、使用状況レポートを確認して、データへのアクセス頻度を把握したり、情報に基づいて階層化サービスを有効にしたりすることができます。

*パートナー様はネットアップから購入した容量よりも多くの容量をお客様に販売できますか?*テナントサブスクリプションは、パートナー様が購入した容量に制限されません。パートナー様は、ネットアップから購入した容量よりも多くの容量をお客様に販売できます。購入済み容量を超える容量はオーバーサブスクリプションと呼ばれます。

*バースト容量とは何ですか?*コミット容量を最大20%上回る使用量を増減できます。バースト時の使用容量は 1 日単位で測定され、使用時にのみ課金されます。たとえば、コミット済み容量が 100TiB の場合、バースト時に最大 120TiB を使用できます。

*バースト時にプレミアム料金が発生しますか?*バースト時の容量使用率は、コミット済み容量と同じレートで、コミット済み容量の20%を超える使用率は、50%のプレミアム料金で請求されます。

*バースト容量のメリットは何ですか?*バースト容量により、長期的な契約とは異なり、ストレージをオンデマンドで柔軟に消費できます。

*バースト時の容量はどのようにテナントに割り当てられますか。*バースト時の容量は、要件に基づいてさらにお客様に割り当てられるパートナー様に割り当てられます。

コミット済み容量とバースト容量の使用状況はどこで確認できますか。 Active IQデジタルアドバイザのダッシュボード。 コミット済み容量の使用率が一定の割合に達した場合、通知はありますか? はい。管理ツールは、Active IQデジタルアドバイザのダッシュボードで容量使用量を通知します。

- Keystoneの使用状況を表示するにはどうすればよいですか?*Active IQデジタルアドバイザは、サブスクライブされているすべてのサービスと消費量に関する情報を含むダッシュボードビューを提供します。
- サービスに関する問題はどのように報告すればよいですか? * NetApp Keystone サポートには、次のよう なさまざまなチャネルを通じてアクセスできます。
- ・サポートEメール: mailto : keystone.services@netapp.com[keystone.services@netapp.com^]
- エスカレーションメール: mailto: keystone.escalations@netapp.com [keystone.escalations@netapp.com^]

新しいストレージサービスを注文できますか?

はい。新しいストレージサービスまたはストレージサービスへの拡張は、KSMを通じて要求できます。要求は、 NetApp Keystone 運用チームが処理してから使用可能になります。

- ストレージに関するコミットメントは即座に向上しますか? * 必要な容量に応じて、容量がすでに導入されているかどうかを判断するか、追加の機器の発送と設置が必要かを判断します。
- ワークロードを階層間で移動できますか? * はい、ユーザがワークロードの移動先の階層にサブスクライブされている場合、ワークロードを階層間で移動できます。ただし、原因によってパフォーマンスが低下する可能性があるため、上位の階層から下位の階層に移動することは推奨されません。このプロセスは、ファイル共有を編集し、サービスレベル設定を変更するだけで完了します。

*デフォルトでインストールされるソフトウェアバージョン(ONTAP など)は何ですか?*サブスクリプションしているサービスレベル(ファイルサービスとブロックサービスを使用するONTAP、ブロックサービス用SANtricity、オブジェクト用StorageGRID など)に応じて、サポートチームが最新の安定版リリースをインストールします。セキュリティや機能の問題は発生しません。

Keystoneサービス

以下の質問は、NetApp Keystone Keystoneサービスに関するよくある質問に対する回答です。

最小コミット容量はいくつですか。

NetApp Keystone サブスクリプションサービスの最小コミット済み容量は、サイトごとに1つ以上のサービス階層にわたって100TiBです。

* Keystoneサービス契約の一般的な期間はどれくらいですか?*

Keystoneサービスの期間は、12カ月、24カ月、36カ月です。

ストレージへのアクセス方法は?

ネットアップが運用する(標準)モデルでは、ストレージコントローラ(ONTAP システムマネージャまたは システムへの管理アクセス)はネットアップが所有および管理します。ストレージの監視は、Active IQデジタ ルアドバイザのUIからのみ実行できます。

お客様が管理する(またはLite)環境では、主に課金機能にActive IQデジタルアドバイザのUIが使用されます。この環境では、Active IQ Unified ManagerやONTAP System Managerなどのストレージコントローラにアクセスし、ONTAPクラスタに直接アクセスできます。

サービスの管理方法を教えてください。

どのような要件に対してもサポートチケットを発行できます。

月額プランの確定容量を増やすにはどうすればよいですか。

NetApp Keystoneサクセスマネージャーを通じて

容量を増やすことで期間は延長されますか。

既存の期間に追加されるのはすべて、サブスクリプションの過去 90 日間にリクエストが行われた場合を除き、既存の期間と同じ期間です。この場合、期間は少なくとも 12 カ月延長する必要があります。

購読は相互に共存できるか。

いいえ、サブスクリプション条件は互いに独立しています。

既存のサブスクリプションにバックアップストレージを追加できますか。

バックアップのユースケースでは、StandardサービスレベルまたはValueサービスレベルなど、既存または新規のサービスレベルのサブスクリプションに容量を追加できます。既存のサブスクリプションの期間は変更されません。ただし、注意すべき点が1つあります。つまり、サブスクリプション期間の過去90日以内(サブスクリプションが終了する90日前)に容量を追加する場合は、少なくとも1年間はサブスクリプションも更新する必要があります。

新しい月額プランには、新しい年間契約を柔軟に追加できますか。

はい。新しいサブスクリプションでは、既存のサブスクリプションとは別に新しい条件を設定できます。

テナントサブスクリプションの条件は、パートナー様のサブスクリプションの期間を超えて延長できますか。

テナントサブスクリプションは、パートナー様の現在のKeystoneサービス期間を超えて延長できます。サブスクリプションが作成されると警告が表示され、使用状況レポートにも表示されます。

同じONTAP クラスタで複数のサブスクリプションを混在させることはできますか。

いいえ。各クラスタは特定のサブスクリプションに割り当てられます。

誰が監視し、操作するのか。

ネットアップが実施するサービスについては、合意された期待に沿ってサービスを提供できるように、ネットアップがリモートでインフラを監視する責任があります。

パートナーが運営するサービスについては、合意された期待に沿ってサービスが提供されるように、パートナーがインフラをリモートで監視する責任があります。

お客様が実施するサービスについては、インフラの監視とネットアップへの問題の報告は、顧客自身で行う

サービスを早く終了するとどうなりますか。

サービスの最低契約期間は 12 カ月です。サービスを早期にキャンセルした場合は、残存価額を事前に支払う必要があります。

*最初の言葉が完了した後で購入に転換する機会はあるか。*いいえこの特典には、購入に切り替えるオプションは含まれていません。また、以前に購入されたネットアップ製品はこのプログラムの対象外です。

特定のソフトウェアバージョンをリクエストできますか。

いいえNetApp Keystone は、顧客ベース全体でソフトウェアバージョンを標準化しています。

ソフトウェアのアップグレードについてお知らせしますか。

はい。すべての保守 / アップグレード作業は、 NetApp Keystone 成功マネージャがお客様と相互に合意した時間に連絡し、スケジュールされます。

運用モデルと担当業務

Keystoneサービスには3つの運用モデルがあります。これらの FAQ は運用モデルに関連しています。

主な活動を担当するのは、どのような運用モデルですか?

次の表は、ネットアップが運用する運用モデル、パートナーが運用する運用モデル、お客様が運用する運用モデルの 3 つの概要を示しています。

- * * ネットアップが運用するモデル * :インストール、導入、運用、監視、最適化、サポートのエンドツーエンドの管理をネットアップが行います。
- **パートナー運用モデル*:役割と責任の共有は、パートナー様とサービスプロバイダまたはパートナー 様の SLA によって異なります。詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。
- * * お客様が運用するモデル * :次の表は、サービスライフサイクル全体のモデルと、お客様が運用する環境におけるサービスライフサイクルモデルに関連する役割と責任をまとめたものです。

タスク	ネットアップ	お客様
インストールと関連タスク		なし
• をインストールします	✓	
• 設定		
• 導入		
・オンボード		
管理と監視	なし	
• モニタ		✓
・レポート		
• 管理タスクを実行		
・アラート		

タスク	ネットアップ	お客様
運用と最適化・容量の管理・パフォーマンスを管理・SLA を管理します	なし	✓
サポート ・お客様をサポート ・ハードウェア障害の修正 ・ソフトウェアサポート ・アップグレードとパッチ	✓	なし

ネットアップが運用するモデルとは?

この運用モデルでは、選択したパフォーマンス階層とストレージサービスタイプに応じて、提供されたサービスにお客様がサブスクライブし、追加料金でネットアップが運用するオプションを選択できます。ネットアップでは、アーキテクチャと製品を定義し、お客様のオンプレミスにインストールを行います。ネットアップは、ストレージと IT リソースを使用して、日常的なインフラ管理業務を管理します。使用可能なストレージサービスタイプは、ファイル、ブロック(iSCSI)、およびオブジェクトです。Cloud Volumes Service for GCP と AWS もサポートされています。

ネットアップは、パートナー様、テナントの作成と管理も行い、必要に応じてサブスクリプションを管理します。

パートナーが運用するモデルとは?

パートナー様またはサービスプロバイダ様の運用モデルはネットアップが運用するモデルと似ていますが、パートナー様がエンドユーザ様のサービスを運用している場合も同様です。このモデルでは、パートナーは参照される契約者です。テナントはサービスプロバイダのお客様であり、ネットアップとの請求関係はありません。お客様はテナンシーを管理します。テナントのサポート要求は、サービスプロバイダがネットアップにエスカレーションする前に最初に3回発行されます。

お客様が操作するモデルは何ですか。

このオペレーティングモデルを使用すると、選択したパフォーマンス階層とストレージサービスタイプに応じて、提供されるサービスをお客様がサブスクライブできるようになります。ネットアップでは、お客様のオンプレミスでアーキテクチャと製品を定義し、お客様がストレージとIT リソースを使用してインフラを管理できるようにしています。使用可能なストレージサービスタイプは、ファイル、ブロック(iSCSI)、およびオブジェクトです。このモデルでは、お客様が契約当事者を参照しており、これはエンドユーザまたはパートナーである場合があります。

装置の所有者はだれであるか。

3 つの運用モデルすべてで、ネットアップはお客様のオンプレミスにインストールされているすべてのハードウェアとソフトウェアのタイトルを所有します。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為(過失またはそうでない場合を含む)にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。 ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じ る責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップ の特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について:政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013(2014年2月)およびFAR 5252.227-19(2007年12月)のRights in Technical Data -Noncommercial Items(技術データ - 非商用品目に関する諸権利)条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス(FAR 2.101の定義に基づく)に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項(2014年2月)で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。